様式第2（第7条関係）

実施計画書

1 申請団体の概要

団 体 名	〇〇〇の会			
代 表 者 氏 名	安城 太郎		市からの書類の受取先をご記入ください。	
団 体 連 絡 先 (申請担当者)	氏 名	安城 花子		
	住 所	〒 446-8501 安城市桜町18番23号		
	連 絡 先	Tel :	0566-71-2218	
		Fax :	0566-72-3741	
e-mail :		kyodo@city.anjo.lg.jp		
設 立 年 月 日	平成〇年 〇月〇〇日	構 成 員 数	15人	
活 動 の 目 的 ・ 目 標 ※何を目指して活動しているのかを簡潔に記入	<p>本会は男女共同参画を推進するために設立された。</p> <p>広く男女共同参画を啓発し、誰もが自立した人間として、その人権を尊重し、共に責任を分かち合い、豊かな生き方ができる社会の実現を目指す。</p>			
活 動 の 内 容 ・ 活 動 実 績 ※具体的に記入	<p>男女共同参画を広く知ってもらうために、啓発活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント開催(年1回) ・セミナー(年2回) 			

2 申請事業概要

事 業 名	〇〇〇〇〇事業	
協 働 団 体 ※行政協働型事業・ 協働提案型事業の 場合に記入	団 体 名	代 表 者 名
	/	
	/	
	/	

解決したい地域課題・事業の対象者・
解決策を必ず記入

<p>事業の目的</p> <p>※・解決したい地域課題 ・事業の対象者 ・解決策 を記入</p>	<p>ジェンダーバイアスやアンコンシャスバイアスといった、男女差別や無意識の差別があることや、LGBTなどの性的少数者の方についてなどを、老若男女問わず多くの方にイベントや啓発誌で知ってもらい、人権を尊重し、多様性を認め合え、誰でも豊かな生活が送れる社会に近づけていくことを目的とする</p> <p>参加人数等の事業規模、 参加者負担に関する考え方を記入</p>		
<p>事業の内容・特徴</p>	<p>・〇〇イベントの実施 時期：〇年 11 月頃/場所：アンフォーレ/参加者：100 人程度 LGBT 当事者や大学教授など複数の講師を招き、パネルディスカッションや質疑応答の時間を設け、参加者の理解をより深めてもらう。配布する資料分の金額のみ参加者に負担してもらう。</p> <p>・啓発誌の発行 時期：〇年 11 月頃/イベント当日/200 部配布 11～12 月頃/町内会・公民館/800 部配布(持込・郵送) LGBT の説明やどのような差別があるか具体的な事例などを載せ、小学生でも分かる内容のものにする</p> <p>配布方法を記入</p>		
<p>事業計画</p>	<p>時期</p>	<p>内 容</p>	<p>場所</p>
<p>事業の実施により期待される効果</p>	<p>複数の講師を招き、いろいろな立場からの話を聞くこと、また、チラシや啓発誌を多くの人に配布することで、イベント参加者や啓発誌読者など多くの方に、男女差別や無意識の差別があることや、LGBTなどの性的少数者の方についてなど、男女共同参画に関する理解を深めることができ、男女共同参画社会の実現に近づける。</p>		